

# ワンちゃんのお口ケア

ワンちゃんのお口の健康のこと、どのくらい知っていますか？ 犬は虫歯より、歯茎の健康を損ねやすいものだと知っていましたか？ 犬がかかりやすい歯周病を知り、お口のトラブルを予防しましょう。

## 気をつけたいのは、虫歯より歯周病！

犬の口は虫歯になりにくい弱アルカリ性。逆にこの環境が歯石をつくり、歯周病菌が繁殖しやすくなります。特に小型犬は歯と歯の隙間が狭く歯石がつきやすい傾向にあります。歯周病菌が原因で内臓疾患などを引き起こしてしまうことも。

歯の数は同じ

歯の間が狭い



歯の間が広い

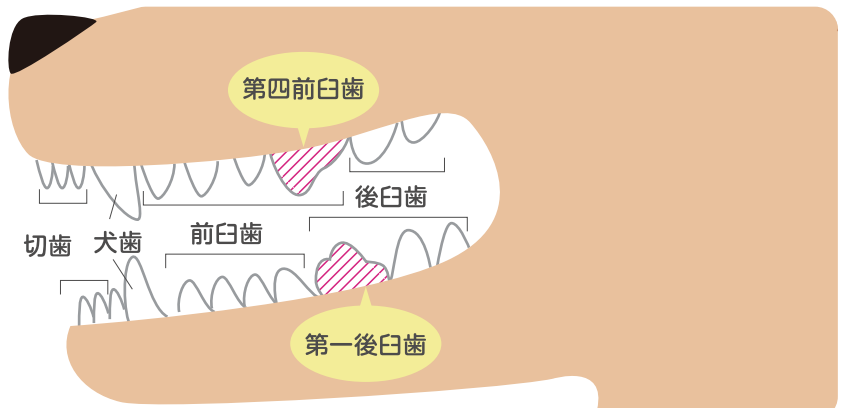
## 歯周病かな？ と思ったら

犬には口臭がありません。もし匂いがしたら要注意です。また口のまわりを触られるのを嫌がったり、よだれが多く出たり、鼻水や鼻からの出血などが見られたら、すぐ動物病院で診てもらいましょう。



## 歯磨きで歯周病予防

歯と歯肉の間につく歯垢や歯石に歯周病菌が繁殖して歯周病の原因となります。歯垢が歯石に変わるのは3～5日といわれています。ふだんからの歯磨きで歯石予防をしましょう。特に、口の中でいちばん大きく歯石がつきやすい、上あごの「第四前臼歯」、下あごの「第一後臼歯」は入念に磨いてあげましょう。



オススメ商品

エクシオール ココマⅡ

居心地抜群のガーデンルーム



© 株式会社 LIXIL

晴れた日はガラスパネルを開いてお庭の続きに、雨の日はパネルを閉じてお部屋の続きにできるガーデンルーム。空気を浄化したり、染み付いたペットのニオイなどを脱臭する効果がある「プラズマクラスター」が搭載された収納も選べます。キレイな空気のガーデンリビング空間はワンちゃんにとっても人にとっても最高の場所になります。



プラズマクラスター付  
カスタムウォール

商品のお問合せは…



成建

〒 286-0815 千葉県成田市土室758-5  
Tel : 0476-85-8815 Fax : 0476-85-8816